

事業所名

児童発達支援おむすびころりん

【児童発達支援】支援プログラム

作成日

2026年

6月

16日

法人（事業所）理念		当法人は保育園運営で培ってきた保育を土台に、こどもの“今”をていねいにみつめる支援を大切にしています。言葉・仕草・表情・行動のひとつひとつを丁寧に受け取り、その子らしい成長を支えていくことを目指しています。また、食育を通じた発達支援にも力を入れており、食を通して心と身体の成長や人との関わりを育み、こどもたちの「生きる力」を支えていくための支援を行います。								
支援方針		①一人ひとりの発達段階や特性に応じて5領域を総合的に支援します。 ②遊びや生活体験、集団活動を通して子どもの主体性や社会性を育みます。 ③保護者や地域と連携しながら、子どもたちの健やかな発達を共に支えます。								
営業時間		9時	30分	から	17時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・食育を通じて健やかな心と身体を育む ・心身状態把握のための毎日の定期的な健康チェック ・生活リズムの安定支援（睡眠時間や服薬の有無、食事内容・量等の把握） ・食事にまつわる場面（調理活動、手洗い、配膳、後片づけ等）を通じた日常生活動作の獲得 ・紐の結び方、ボタンの着脱、チャックの開閉等の微細運動による生活技能の獲得 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・起立、座位時における姿勢保持に関する助言および支援 ・粗大運動や微細運動に取り組み、基本的動作の向上と基本的動作の習得に向けた支援を行う ・感覚の偏りや過敏、鈍麻に対する感覚統合療法の実施および環境調整等 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・味覚、触覚等の五感を刺激する食育等の活動による認知機能の発達促進 ・個別課題の提供による形、色、大きさ、数等の概念獲得の支援 ・ABAの技法による不適応行動、こだわり行動等の改善に向けた支援 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・職員・利用者間の対話を通じた言語の活用と形成への支援 ・言語能力、発言力の向上をねらいとしたはじまりの会、終わりの会等の実施 ・絵本の読み聞かせによる語彙力、聞く力、コミュニケーション力の向上 ・相手の考え方や気持ちを踏まえた相互的な対話能力の獲得（SST等の活動による） 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・発達段階に応じた集団遊びの提供による仲間づくりと集団への参加の支援 ・日常的な他者との関わり方への助言および支援 ・地域イベントなどを通じた多様な属性の地域住民との交流 								
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・ご家庭からの相談に対して具体的な助言を行い保護者様が気持ちに余裕が持てるようにサポートを行う。 （家族支援加算、子育てサポート加算の活用） 				移行支援		障害の有無にかかわらず多様な地域の子どもたちが集まる場として、公園や児童館での活動を取り入れ、地域の同年代との交流を促進したり、保育所等との連携によりサポートを行います。		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・園や他事業所との連絡情報共有を行います。 行政機関や療育センターとの連携を図ります。 				職員の質の向上		月に2回の継続研修の他、児童精神科医によるコンサルテーションによって専門性を高めます。		
主な行事等		月次プログラム表参照								